

砂防事業最前線

国土交通省直轄工事の現場から

北海道開発局苫小牧砂防海岸事務所

令和6年度樽前山火山砂防工事の内熊の沢川3号砂防堰堤左岸工事

伊藤工業

3D／MCチルトローテータ付バックホウ導入



現場代理人・監理技術者
荒 雅秀氏

樽前山の山麓には苫小牧市街地が位置し、高速道路・国道・J Rなどの重要交通網や千歳空港・苫小牧港などの物流拠点が集中しています。樽前山が噴火した場合、周辺市町の住民生活や地域経済のみならず、全国社会経済に与える影響も甚大となる恐れがあることから、1994年度から樽前山火山砂防事業が進められています。

当現場は樽前山から流れる七つの溪流の砂防設備のうち、熊の沢川3号砂防堰堤工事の施工となります。本年度は、直線形鋼矢板セグメントで囲われた直径26.6mの円形状セル堰堤9基のうち1基を築造します。6月から工事用道路に着手し、9月中旬から120tクローラークレーンを使用して直線形鋼矢板セグメントの建て込み・中詰め盛土を繰り返し、11月中旬の完成を目指します。

全国的に建設現場における技能労働者不足や就業者の高齢化などによる担い手不足が課題となっていますが、当社では最新のICT機器を導入し、外注に頼らず起工測量からICT建機による施工、3Dデータ納品まですべての段階で内製化を進めています。

当現場では北海道内で初めてとなるICT建機『0.8㎡級3D／MCチルトローテータ付バックホウ』を導入し、省人化・省力化により生産性向上を図っています。

業務の効率化によりワークライフバランスを充実させて快適な現場環境の構築を積極的に進めていくことで、無事故・無災害の達成を目指します。



チルトローテータ



現場全景



切り拓く大地 手となる足となる

株式会社 伊藤工業

北海道室蘭市港北町3-3-15

電話 0143(55)5011